

第5次富士宮市観光基本計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

No.	提出された意見の内容	意見に対する市の考え方	計画への意見 反映の有無
1	<ul style="list-style-type: none"> ・明確なコンセプトの策定 現在の将来像は抽象的であり、他地域との差別化が不明確である。富士宮市ならではの明確なビジョンを一文で示すべきである。 ・「夜の魅力」による滞在時間の延長 日帰り観光からの脱却を目指し、夜間の文化・芸術イベントやライトアップ等の演出を戦略的に配置し、宿泊・回遊を促進すべきである。 ・文化、芸術拠点の整備 単発イベントに留まらず、年間を通じて活用できるホールや野外空間（白糸公園の常設ステージ等）の具体的な利用計画と情報発信が必要である。 ・ターゲットを絞ったテーマ設定 「日本一デートしたくなるまち」といった、具体的で分かりやすいテーマを施策の共通視点として共有することを提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明確なコンセプトの策定/ターゲットを絞ったテーマ設定 P34「第5章第1節1 富士山を核とした誘客戦略」で観光のまちとしてのブランドコンセプトイメージやメッセージ等の策定、定着を図ることを掲げています。ターゲットを明確にするとともに、ブランドコンセプトを一貫して発信し、市のビジョンを示していきます。 ・「夜の魅力」による滞在時間の延長 P3「基本方針」及び P30「第4章第2節観光振興の目的」で観光客の滞在時間を延ばすことにより、観光消費を促進することを掲げています。夜間のイベント等も含め長時間滞在したくなる方策や魅力づくりを推進します。 ・文化、芸術拠点の整備 P36「第5章第2節2 観光プロモーションの強化」で歴史文化資源の活用や効果的な情報発信を掲げています。白糸公園のステージ利活用も含め、様々な視野で検討していきます。 	無

No.	提出された意見・内容	意見に対する市の考え方	計画への意見 反映の有無
2	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点への富士山描画 浅間大社前交差点の路面に、旅の思い出となるような富士山の図案を描くことを提案する。天候に左右されず、全ての来訪者に富士山を感じてもらえる象徴的なスポットとなる。 	<p>P34「第5章第1節1 富士山を核とした誘客戦略」で、統一感のあるブランディングや情報発信を掲げており、視覚的なインパクトを与える仕掛けについても、本施策の中で検討していきます。</p>	無
3	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーツーリズム対策と公共交通の推進 観光振興に伴う道路混雑が市民生活を圧迫している。自家用車から公共交通へのシフト、訪問時期や場所の分散化を重点的に進めるべきである。 ・市民生活への配慮 浅間大社の初詣混雑や、キャンプ客による地元スーパーの混雑・マナー問題など、市民が日常的な文化活動や生活を維持しにくい現状がある。観光客へのマナー啓蒙や、市民の意向把握を並行して行う必要がある。 ・多言語対応と情報発信の最適化 外国人観光客向けに、宿泊施設を拠点とした多言語での情報発信や、検索時に「富士宮」という語が上位に表示されるようなブランディングの工夫が求められる。 ・地域資源の多様な活用 酒蔵でのノンアルコール商品の充実（酒粕スイーツ等）や、歴史的背景（山本勘助ゆかりの地等）を活かした「推し活」需要への対応、キャラクターの活用など、多様な層を惹きつけるプロモーションを検討すべきである。 ・関連計画への言及 「(仮称)郷土史博物館」については誤解を招く表現は避け、現在の検討段階を正確に示すべきである。また、「富士宮市文化財保存活用地域計画」については言及しないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーツーリズム対策と公共交通の推進 P37～38「第5章第3節1(3) 公共交通の利用促進・利便性向上」で、案内拡充やモデルコースの開発など、公共交通を重視した観光を推進する施策を掲げています。 ・市民生活への配慮 P31「第4章第3節3 受け入れ態勢の整備による誘客の促進」で、地域文化を守りながら観光振興を図り、市民のための観光地整備を行う等、観光客と市民が共生できる環境を整える方針を掲げています。 ・多言語対応と情報発信の最適化 P38「第5章第3節2 インバウンド・情報発信・DX 推進」で多言語表記の充実やデジタル技術による情報提供の推進を掲げています。 ・地域資源の多様な活用 P34「第5章第1節1(3)(4)」やP36「第5章第2節2(2)」で自然、食、歴史文化など多様な地域資源を活かした観光コンテンツの創出を掲げています。 ・関連計画への言及 P17(仮称)郷土史博物館については、検討段階であることがわかるように修正しました。また、「富士宮市文化財保存活用地域計画」を関連計画に追加しました。 	有